

1版

8. 今後の研究の推進方策

Grid for future research promotion strategy.

9. 次年度使用が生じた理由と使用計画

Grid for next year usage reasons and plan.

10. 研究発表（平成29年度の研究成果）

【雑誌論文】 計2件（うち査読あり2件／うち国際共著2件／うちオープンアクセス2件）

Table with 2 columns: Article details (author, title, journal, DOI, OA status) and Publication info (volume, year, page range, review status).

Table with 2 columns: Article details (author, title, journal, DOI, OA status) and Publication info (volume, year, page range, review status).

〔学会発表〕 計1件（うち招待講演1件／うち国際学会1件）

1. 発表者名 ○○ ○○
2. 発表標題 ○○○の研究の発展的展開
3. 学会等名 応用○○学会（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2017年

〔図書〕 計1件

1. 著者名 ○○ ○○、○○○ ○、○○ ○○○、○○ ○○、……………他	4. 発行年 2017年
2. 出版社 ○○○出版	5. 総ページ数 525
3. 書名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	

1 1. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕 計1件

産業財産権の名称 ○○の○○技術	発明者 ○○ ○○	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、特願20XX-217666	出願年 2017年	国内・外国の別 国内

〔取得〕 計1件

産業財産権の名称 ○○技術	発明者 ○○ ○○	権利者 ○○大学
産業財産権の種類、番号 特許、特許第3784444号	取得年 2018年	国内・外国の別 国内

1 2. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計1件

国際研究集会 ○○○○○	開催年 2017年
-----------------	--------------

1 3. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
アメリカ	○○大学	○○○大学	○○研究所	他2機関
ドイツ	○○大学	○○○大学	○○研究所	他1機関
フランス	○○大学	○大学	—	—
ロシア	○○大学	—	—	—
中国	○○大学	—	—	—
他2か国				

1版

14. 備考

〇〇〇研究室ホームページ

<http://monnbudaigaku.com/tokyo/kakenhi/seika>